


氏名	やまうち よしつぐ 山内 善継		
生年月日	昭和16年生	住所	
品目	丹波くり（たんばくり） <ul style="list-style-type: none"> ・ 平安時代には朝廷、江戸時代には幕府に献上 ・ 丹波地方特有の気象条件等から大粒でも食味が良く、江戸時代に名声が広がった ・ 平成28年度に「JA 京都丹波くり生産振興プロジェクト」を立ち上げた 		
技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低コストの苗木生産と低樹高栽培の導入及び水田転作での栽培確立 ・ 収穫したくりを台木として育苗後、接ぎ木して品質・収量を向上 ・ 低樹高栽培技術に加え、通常の2倍の密植と間引きにより若齢樹期の収量低下を軽減 ・ 有機物の施用による園地の保水性・排水性等の改良 ・ 排水対策を導入した水田転作での栽培 		
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子三代でくり栽培に取り組み、16歳から接ぎ・剪定技術を父親から習得 ・ 定年退職後に経営を本格化し、現在、丹波くり90aを栽培。 ・ 平成28年度からは加工・販売も開始（専用の冷蔵庫で氷温貯蔵） ・ JAくり部の研修会で、自園を研修会場として栽培技術を高位平準化 		
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丹波くりの栽培技術全般 ・ 丹波くりの産地育成に関するアドバイス ・ 地域農業振興に関するアドバイス 		
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成24年 丹波くり生産の名手・名人認定（公益社団法人国土緑化推進機構） ・ 平成24年 くり栽培技術の匠（京都府知事認定） ・ 平成26年 黄綬褒章拝受 		
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年6月～現在 JA 京都丹波くり部会部会長 ・ 平成11年4月～現在 京都府丹波栗研究会会長（ ・ 平成28年1月～現在 JA 京都丹波くり生産振興プロジェクト座長 ・ 平成28年3月～現在 京丹波町「丹波くり」生産振興協議会会長 ・ 平成28年2月～現在 京都府丹波くり振興戦略会議委員 		
H P	http://tamba-marron-farm.com/ （丹波マロンファーム）		

